

目次（令和8年度実施計画書）

【施策の大綱3】豊かな自然と歴史文化を守り継承します

ページ	大綱	分野	事業名	事業区分	所管課
114	3	8-1	合併処理浄化槽設置整備事業	継続事業	住民生活課
115	3	8-1	不法投棄未然防止対策事業	継続事業	住民生活課
116	3	9-1	家庭系ごみ収集運搬委託事業	継続事業	住民生活課
117	3	9-1	一般廃棄物減量化事業	継続事業	住民生活課
118	3	9-1	ごみ処理施設広域化事業	継続事業	住民生活課
119	3	10-1	歴史的資料整理公開活用事業	継続事業（公約）	企画課
120	3	10-1	中城城跡整備事業	継続事業	生涯学習課
121	3	10-1	史跡整備基本計画策定事業	継続事業	生涯学習課
122	3	10-1	村内遺跡調査事業	継続事業	生涯学習課
123	3	10-1	中城ハンタ道整備事業	継続事業	生涯学習課
124	3	10-1	緊急発掘調査事業	継続事業	生涯学習課
125	3	10-2	文化団体育成支援事業	継続事業	生涯学習課

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 合併処理浄化槽設置整備事業													
令和7年度 事業費	6,008	千円	令和8年度 事業費	6,008	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	18,024	千円	事業区分	継続事業

事業概要 生活雑排水による河川等公共水域の水質汚濁防止法を目的として、合併処理浄化槽の新設及び単独浄化槽等からの切り換えに対して補助金を交付する。対象地区は、公共下水道整備計画区域外及び下水道整備計画区域内であっても7年以内に下水道接続が見込まれない地域。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										住民生活課	
	基本施策	⑧中城の美しい自然環境を保全します										担当係	生活環境係
	分野	8-1 自然環境の保全										担当名	狩俣誠
	その他関係施策											内線番号	137
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
水環境の保全を目的として、合併処理浄化槽設置に係る費用負担の軽減を図る。課題としては、合併処理浄化槽設置後の適正管理であり、清掃・点検の義務の必要性を周知する必要がある。					合併浄化槽の普及により、河川や海水域、用水路等の汚染を防止し、環境負荷を軽減することで生活環境の保全及び循環型社会形成が推進される。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
合併処理浄化槽補助金	6,008	5人槽:332,000円×9基 7人槽:414,000円×2基 10人槽:548,000円×4基	合併処理浄化槽補助金	6,008	5人槽:332,000円×9基 7人槽:414,000円×2基 10人槽:548,000円×4基	合併処理浄化槽補助金	6,008	5人槽:332,000円×9基 7人槽:414,000円×2基 10人槽:548,000円×4基
合計	6,008		合計	6,008		合計	6,008	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%
地方創生整備推進交付金	2,000	千円	33.3%	循環型社会形成推進交付金	2,000	千円	33.3%	循環型社会形成推進交付金	2,000	千円	33.3%
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源	4,008	千円	66.7%	一般財源	4,008	千円	66.7%	一般財源	4,008	千円	66.7%

令和8年度 目標 (KPI等)	合併浄化槽の普及 5人槽:9基 7人槽:2基 10人槽:4基	今後の展開	単独浄化槽からの切換を重点的に啓蒙活動を実施する。
-----------------------	-----------------------------------	-------	---------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 不法投棄未然防止対策事業													
令和7年度 事業費	9,836	千円	令和8年度 事業費	9,836	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	29,508	千円	事業区分	継続事業

事業概要 不法投棄監視パトロールや監視カメラ及び看板設置を実施し、不法投棄未然防止対策を実施する。不法投棄の早期発見や迅速かつ適正な処理を実施し、景観及び生活環境の保全を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										住民生活課	
	基本施策	⑧中城の美しい自然環境を保全します										担当係	生活環境係
	分野	8-1 自然環境の保全										担当名	玉那覇大作
	その他関係施策											内線番号	137
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題										期待される効果			
不法投棄は、廃棄物の不適正処理による環境汚染、景観の悪化を招き、土地の適正利用の妨げとなるなど生活環境への悪影響が大きい。村内においては、大規模な産業廃棄物の不法投棄は減少傾向にあるが、家庭系ごみ・家電リサイクル法対象の家電や、ペットボトル・空き缶等の「ごみのポイ捨て」があとを絶たない状況であり、地域の推進員設置等の対策を検討する必要がある。										不法投棄の監視及び広報等による「不法投棄は犯罪である。」村民の意識啓発することで「ごみのポイ捨て」を減らすことができ、また、不法投棄の早期発見・収集・適正処理を行うことで生活環境及び景観の保全に繋がることが期待できる。			

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
人件費	6,872	会計任用職員2名	人件費	6,872	会計任用職員2名	人件費	6,872	会計任用職員2名
消耗品費	95	看板等	消耗品費	95	看板等	消耗品費	95	看板等
燃料費	96	軽トラ燃料	燃料費	96	軽トラ燃料	燃料費	96	軽トラ燃料
修繕費	75	軽トラ修繕	修繕費	75	軽トラ修繕	修繕費	75	軽トラ修繕
手数料	1,715	不法投棄等処理費	手数料	1,715	不法投棄等処理費	手数料	1,715	不法投棄等処理費
重機借上料	983	不法投棄等運搬費	重機借上料	983	不法投棄等運搬費	重機借上料	983	不法投棄等運搬費
合計	9,836		合計	9,836		合計	9,836	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	不法投棄未然防止事業協力金・海岸海浜浄化業務委託	3,037	千円 30.9%	その他	不法投棄未然防止事業協力金・海岸海浜浄化業務委託	3,037	千円 30.9%	その他	海岸海浜浄化業務委託	1,870	千円 19.0%
一般財源		6,799	千円 69.1%	一般財源		6,799	千円 69.1%	一般財源		7,966	千円 81.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	不法投棄パトロールの強化(50回以上/年) 通報後の即時対応(警告看板設置等) 早期回収、監視の強化(監視カメラの増設)	今後の展開	監視カメラの増設、警察と連携して抑止力の強化を図る。
-----------------------	--	-------	----------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 家庭系ごみ収集運搬委託事業													
令和7年度 事業費	47,594	千円	令和8年度 事業費	47,594	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	142,782	千円	事業区分	継続事業

事業概要				第五次総合計画での位置付け						担当課		
家庭ごみの戸別収集及び運搬 ・塵芥収集：可燃、不燃、危険ごみ 2社 ・資源ごみ収集：ビン、缶、古紙、古布、ペットボトル等 1社 ・粗大ごみ収集：指定ごみ袋に入らない家庭ごみ 1社 ごみの有料化による戸別収集を実施し、ごみの分別等排出責任を涵養し、減量化・再資源化・適正処理を推進する。				施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します						住民生活課	
				基本施策	⑨地球環境に配慮した取組みを推進します						担当係	生活環境係
				分野	9-1 ゴミ減量とリサイクルの促進						担当名	玉那覇大作
				その他関係施策							内線番号	137
				事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料

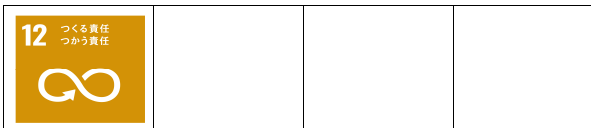
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2（市町村の処理等） 家庭ごみを戸別収集・運搬し、ごみ処理施設において適正処理を行い生活環境の保全を図る。 また、随時、効率的なごみ収集ができるよう、収集方法・体制の見直しを実施する。					戸別収集の実施により、ごみ分別に対する排出責任意識を高め、適正処理により生活環境の保全及び再資源化の推進が図られる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
塵芥収集運搬委託料	25,156	塵芥収集 2社	塵芥収集運搬委託料	25,156	塵芥収集 2社	塵芥収集運搬委託料	25,156	塵芥収集 2社
粗大ごみ収集運搬委託料	3,468	粗大ごみ 1社	粗大ごみ収集運搬委託料	3,468	粗大ごみ 1社	粗大ごみ収集運搬委託料	3,468	粗大ごみ 1社
資源ごみ収集運搬委託料	18,970	資源ごみ 1社	資源ごみ収集運搬委託料	18,970	資源ごみ 1社	資源ごみ収集運搬委託料	18,970	資源ごみ 1社
合計	47,594		合計	47,594		合計	47,594	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	古紙・古布売払金	1,736	千円 3.6%	その他	古紙・古布売払金	1,736	千円 3.6%	その他	古紙・古布売払金	1,736	千円 3.6%
一般財源		45,858	千円 96.4%	一般財源		45,858	千円 96.4%	一般財源		45,858	千円 96.4%

令和8年度 目標 (KPI等)	ごみの分別を徹底し、ごみの排出責任意識を高め1人あたりの排出量の抑制及び再資源化を推進する。 家庭系ごみ1人あたり排出量（R6実績：529.64g）目標：513.75g（前年度-3%）	今後の展開	収集体制、再資源化収集等の見直し等を検討する。
-----------------------	---	-------	-------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		一般廃棄物減量化事業											
令和7年度 事業費	17,761	千円	令和8年度 事業費	18,353	千円	対前年度 増減額	592	千円	総事業費 (令和8～10年度)	55,059	千円	事業区分	継続事業

事業概要 指定ごみ袋の有料化等などの施策により、ごみ排出量の抑制による減量化や、ごみや環境に対する住民の意識改革を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										住民生活課	
	基本施策	⑨地球環境に配慮した取組みを推進します										担当係	生活環境係
	分野	9-1 ゴミ減量とリサイクルの促進										担当名	玉那覇大作
	その他関係施策											内線番号	137
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

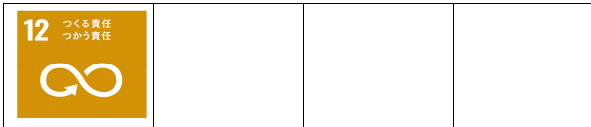
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
家庭から排出されるごみについて、ごみ袋の有料化・草木の資源化・民間との連携によるリユース等の施策を実施し、分別の徹底による再資源化及びごみの減量化を図る必要がある。また、社会情勢の変化及び近隣市町村の動向に応じて一般廃棄物処理手数料の見直しを実施する。					種類別指定ごみ袋による有料収集・草木の資源化・民間との連携によるリユース等の施策を行い、家庭ごみ分別の徹底による住民1人あたりの、ごみ排出量の減量化・再資源化・適正処理が期待される。 (1人1日当たり年間排出量) R5家庭ごみ（資源ごみ除く）4,412,820kg/22,562人=195.58kg/365日=535g/人・日 R6家庭ごみ（資源ごみ除く）4,334,700kg/22,624人=191.50kg/365日=525g/人・日				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
指定ごみ袋購入費	11,451	指定ごみ袋印刷製造	指定ごみ袋購入費	11,451	指定ごみ袋印刷製造	指定ごみ袋購入費	11,451	指定ごみ袋印刷製造
販売処理事務手数料	5,197	販売処理事務委託料	販売処理事務手数料	5,197	販売処理事務委託料	販売処理事務手数料	5,197	販売処理事務委託料
印刷製本費	598	分別シール、粗大ごみ処理券	印刷製本費	598	分別シール、粗大ごみ処理券	印刷製本費	598	分別シール、粗大ごみ処理券
草木処理手数料	1,107	草木処理（堆肥化）	草木処理手数料	1,107	草木処理（堆肥化）	草木処理手数料	1,107	草木処理（堆肥化）
合計	18,353		合計	18,353		合計	18,353	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	指定ごみ袋売払金	18,353	千円 100.0%	その他	指定ごみ袋売払金	18,353	千円 100.0%	その他	指定ごみ袋売払金	18,353	千円 100.0%
一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	浦添市・中城村・北中城村地域計画（新ごみ処理施設）に基づき、1日1人あたり排出量を、前年比2%減を目標とする。	今後の展開	ごみの分別徹底、減量化、再資源化に対する意識の高揚を図る。
-----------------------	---	-------	-------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		ごみ処理施設広域化事業											
令和7年度 事業費	287,736	千円	令和8年度 事業費	448,202	千円	対前年度 増減額	160,466	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,971,225	千円	事業区分	継続事業

事業概要 浦添市・中城村・北中城村の1市2村で新一般廃棄物処理施設を共同で整備し、事務の委託によりごみ処理の広域化を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										住民生活課	
	基本施策	⑨地球環境に配慮した取組みを推進します										担当係	生活環境係
	分野	9-1 ゴミ減量とリサイクルの促進										担当名	玉那覇大作
	その他関係施策											内線番号	137
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
中城村・北中城村ともに一般廃棄物の排出量は増加しており、現在の施設（青葉苑）では処理能力超過が見込まれる。新しい施設建替の用地確保が困難であるため、1市2村で浦添市に新ごみ処理施設を共同建設し事務の委託において広域処理を行う。					建替えが困難である現施設（青葉苑）にかわる次期処理施設が確保され、住民及び企業活動の進展に伴い増加する一般廃棄物の適正処理が可能となる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
負担金	263,732	新一般廃棄物処理施設	負担金	660,866	新一般廃棄物処理施設	負担金	1,677,685	新一般廃棄物処理施設
積立金	184,470		積立金	184,472		積立金		
合計	448,202		合計	845,338		合計	1,677,685	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債	一般廃棄物処理事業	177,800	千円 39.7%	地方債	一般廃棄物処理事業	477,400	千円 56.5%	地方債	一般廃棄物処理事業	#####	千円 73.1%
その他	繰入金	85,932	千円 19.2%	その他	繰入金	183,466	千円 21.7%	その他	繰入金	451,185	千円 26.9%
一般財源		184,470	千円 41.2%	一般財源		184,472	千円 21.8%	一般財源			千円

令和8年度 目標 (KPI等)	今後の展開	R11新ごみ処理施設稼働に向け1市2村連携し取り組む。
-----------------------	-------	-----------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 歴史的資料整理公開活用事業													
令和7年度 事業費	17,693	千円	令和8年度 事業費	25,125	千円	対前年度 増減額	7,432	千円	総事業費 (令和8～10年度)	25,125	千円	事業区分	継続事業（公約）

事業概要 NPO法人琉米歴史研究会が、中城村に寄贈した沖縄に関する膨大な量の写真等各種資料(1944～1960年代に米軍関係者が撮影)の整理、情報収集を行い公開活用を図っていく。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										企画課	
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します										担当係	企画調整係
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用										担当名	比嘉・花城
	その他関係施策											内線番号	221・222
事業期間	令和	8	年	～	令和	8	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
琉米歴史研究会から寄贈された膨大な量の資料は、現在ではほとんど失われてしまった戦前から戦後間もない頃の沖縄各地の風景や人々の生活を知ることのできる貴重な資料である。これら資料は、ほとんど整理されておらず公開できる状況にない。フィルム等の劣化も進行しつつあることからデジタル化も実施する必要がある。これら貴重な資料の公開、活用を図っていくためにも当該事業を実施する必要がある。					<ul style="list-style-type: none"> 資料を活用した展示会を護佐丸歴史資料図書館で開催する事で、戦前～1960年代までの沖縄の歴史を多くの人に知ってもらうことができ、護佐丸歴史資料図書館の活用にもつながる。 他市町村と連携した企画展を開催したり、学校教育等に活用できる。 				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	7,988	調査員3人						
期末勤勉手当	3,096	調査員3人						
旅費	502	調査員交通費						
共済費	1,583	調査員3人						
需用費	392	消耗品・印刷製本費						
役務費	151	複写代・通信運搬費						
使用料	332	駐車場・ライセンス使用料						
委託料	11,081	デジタルアーカイブ構築						
合計	25,125		合計	0		合計	0	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名		千円			国庫補助金名		千円			国庫補助金名		千円		
県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	20,100	千円	80.0%	県補助金名		千円			県補助金名		千円		
地方債			千円		地方債		千円			地方債		千円		
その他			千円		その他		千円			その他		千円		
一般財源		5,025	千円	20.0%	一般財源		千円			一般財源		千円		

令和8年度 目標 (KPI等)	デジタルアーカイブ構築	今後の展開	4月から5月にかけてプロポーザルによる業者選定を行い、令和9年3月までにデジタルアーカイブの構築を行う。
-----------------------	-------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		中城城跡整備事業											
令和7年度 事業費	36,931	千円	令和8年度 事業費	40,437	千円	対前年度 増減額	3,506	千円	総事業費 (令和8～10年度)	122,537	千円	事業区分	継続事業

事業概要 中城城跡の保存・活用を図るため発掘調査を始めとした各種調査や修復工事などの整備事業を実施する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										生涯学習課	
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します										担当係	文化係
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用										担当名	太田
	その他関係施策	⑧中城の美しい自然環境を保全します										内線番号	322
事業期間	令和	8	年	～	令和		年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
<p>中城城跡は築城から600年余り経過しており、城内各所に危険個所が生じている。そのためこれらの修復を行い、発掘調査により歴史や構造を解明して史跡の保存・活用を図っていく必要がある。年々文化庁の補助額が減少しており、事業計画が遅延している。また、史跡の正しい価値を観覧者に理解してもらい、より集客を図るため近隣にグスク博物館を建設する必要がある。</p>					<p>城壁等の修復を行うことで史跡を恒久的に保存する事ができ、危険個所が減り観光客の観覧範囲も広がる。また、これまでの発掘調査により築城技術やグスクの歴史、海外との交易状況も徐々に解明されつつある。その成果をグスク博物館ができるまでの間、護佐丸歴史資料図書で公開して、中城城跡に関する情報発信を行うことで、さらなる集客を図ることができる。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	10,029	資料整理3・発掘作業5・整備委員	報酬	9,568	資料整理3・発掘作業5・整備委員	報酬	9,568	資料整理3・発掘作業5・整備委員
期末手当等	3,141	資料整理3名	期末手当等	2,970	資料整理3名	期末手当等	2,970	資料整理3名
報償費	36	陶磁器等専門家鑑定謝礼	報償費	36	陶磁器等専門家鑑定謝礼	報償費	36	陶磁器等専門家鑑定謝礼
旅費	647	費用弁償	旅費	892	費用弁償	旅費	892	費用弁償
需用費	302	消耗品・燃料	需用費	290	消耗品・燃料	需用費	290	消耗品・燃料
委託料	5,467	設計監理・測量等	委託料	5,939	設計監理・測量等	委託料	5,939	設計監理・測量等
借上料	663	車両等	借上料	790	車両等	借上料	790	車両等
工事請負費	20,152	修復工事	工事請負費	20,565	修復工事	工事請負費	20,565	修復工事
合計	40,437		合計	41,050		合計	41,050	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%
国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	32,309	79.9%	国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	32,800	79.9%	国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	32,800	79.9%
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他				その他				その他			
一般財源	8,128	20.1%		一般財源	8,250	20.1%		一般財源	8,250	20.1%	

令和8年度 目標 (KPI等)	平成28年度に解体した、一の郭北側城壁の石材積み直しの完了。	今後の展開	令和10年度に一の郭の整備を完了し、令和11年度からは、南の郭北側城壁の修復（積み直し）を実施する。
-----------------------	--------------------------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 史跡整備基本計画策定事業													
令和7年度 事業費	5,224	千円	令和8年度 事業費	6,017	千円	対前年度 増減額	793	千円	総事業費 (令和8～10年度)	6,017	千円	事業区分	継続事業

事業概要 国指定史跡の中城城跡の整備基本計画（改訂）を作成する。	第五次総合計画での位置付け								担当課	
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します						生涯学習課		
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します						担当係	文化係	
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用						担当名	太田	
	その他関係施策	⑧中城の美しい自然環境を保全します						内線番号	322	
事業期間	令和	8	年	～	令和	年	積算資料	有		

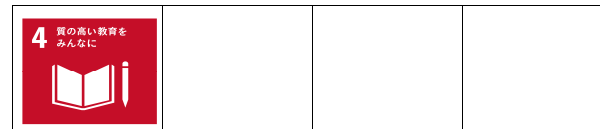
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
「整備基本計画」は、国指定史跡の適切な保存・活用の整備方針を明確にし、同計画に沿って年次の整備事業を進めていくために必要なものである。同計画は整備の進捗や社会情勢に合わせて改訂していくべきだが、中城城跡は平成5年度に「整備基本計画」が策定され平成24年度に改定されてから10年以上も経過し、整備進捗に遅れが生じていることから、再改訂を行う。	中城城跡の適切な保存・活用を図ることができる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	200	整備委員						
旅費	189	費用弁償						
需用費	7	消耗品						
委託料	5,621	整備基本計画作成委託						
合計	6,017		合計	0		合計	0	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	4,653	千円	77.3%	国庫補助金名			千円		国庫補助金名			千円	
県補助金名			千円		県補助金名			千円		県補助金名			千円	
地方債			千円		地方債			千円		地方債			千円	
その他			千円		その他			千円		その他			千円	
一般財源		1,364	千円	22.7%	一般財源			千円		一般財源			千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	中城城跡の整備基本計画の策定	今後の展開	「中城城跡整備基本計画」に基づいて中城城跡整備事業を実施する。
-----------------------	----------------	-------	---------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		村内遺跡調査事業											
令和7年度 事業費	10,000	千円	令和8年度 事業費	7,031	千円	対前年度 増減額	▲ 2,969	千円	総事業費 (令和8～10年度)	28,231	千円	事業区分	継続事業

事業概要 「護佐丸の墓」を国指定史跡中城城跡に追加指定にするため、発掘調査及び遺構測量調査等を実施する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										生涯学習課	
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します										担当係	文化係
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用										担当名	宮城幸也
	その他関係施策											内線番号	323
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
護佐丸の墓は、護佐丸から七代目当主までが墓に納められており、県内で最も古い亀甲墓の一つと言われている。しかし、これまでに墓の構造が分かる図面の作成、発掘調査は行われていないため、他地域との相対的な検証や築造時期の手がかりが不足していた。今回、考古学・歴史学・民俗学など総合的な調査を実施し、国指定史跡「中城城跡」への追加指定を目指す。					<ul style="list-style-type: none"> ・三次元計測による測量を行うことで、今後の保存活用や整備に活かすことができる。 ・中城城跡と連動させることによりさらなる活用を図ることができる。 ・調査成果により、国の追加指定を目指すことができる。 				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	1,876	発掘作業5	報酬	4,355	資料整理1・発掘作業5	報酬	4,455	資料整理1・発掘作業5
報償費	120	専門家調査指導	期末手当	990	資料整理1	期末手当	990	資料整理1
旅費	203	費用弁償・県外旅費	報償費	168	資料整理指導	報償費	60	専門家調査指導
需用費	175	消耗品・燃料	旅費	637	費用弁償	旅費	637	費用弁償
委託料	4,092	遺構測量等業務	需用費	205	消耗品・燃料	需用費	758	消耗品・印刷費
使用料・賃借料	565	車両等	委託料	4,280	遺構測量等業務	委託料	2,950	報告書作成支援業務
			使用料・賃借料	565	車両等	使用料・賃借料	150	車両等
合計	7,031		合計	11,200		合計	10,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%
国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	5,600	79.6%	国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	8,960	80.0%	国庫補助金名	国宝重要文化財保存整備費補助金	8,000	80.0%
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他				その他				その他			
一般財源	1,431	20.4%		一般財源	2,240	20.0%		一般財源	2,000	20.0%	

令和8年度 目標 (KPI等)	護佐丸の墓の発掘調査及び測量調査（外観）の実施。	今後の展開	護佐丸の墓の発掘調査及び測量調査（墓室内）の実施と調査報告書の刊行。
-----------------------	--------------------------	-------	------------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		中城ハンタ道整備事業											
令和7年度 事業費	32,171	千円	令和8年度 事業費	32,665	千円	対前年度 増減額	494	千円	総事業費 (令和8～10年度)	100,065	千円	事業区分	継続事業

事業概要 歴史の道「ハンタ道」の未整備区間約250mの整備を行う。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										生涯学習課	
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します										担当係	文化係
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用										担当名	宮城幸也
	その他関係施策	⑧中城の美しい自然環境を保全します										内線番号	322
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	有				

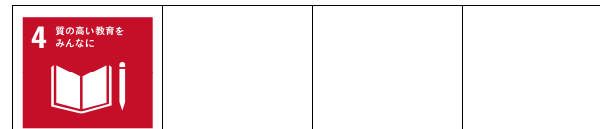
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
中城ハンタ道の未整備区間(県営公園内ホテル廃墟跡)の整備を実施し、全線を開通させてさらなる活用を図っていく必要がある。文化庁の補助額が当初の想定額より少なく、今後も増加が見込めないことから、当初予定していた令和7年度の事業終了が令和10年度まで延びる予定となった。年次計画の見直しを一部行いながら事業を進めていく予定である。					<ul style="list-style-type: none"> ・中城ハンタ道を全線開通させることにより、歴史の道のさらなる活用を図ることができる。 ・観光協会と連携して、中城城跡や県営公園と包括的活用を図ることで本村の観光振興に資することができる。 				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	4,627	資料整理1・発掘作業5、整備委員	報酬	4,455	資料整理1・発掘作業5、整備委員	報酬	4,455	資料整理1・発掘作業5、整備委員
期末手当	1,048	資料整理1	期末手当	990	資料整理1	期末手当	990	資料整理1
旅費	387	費用弁償・県外旅費	旅費	768	費用弁償	旅費	768	費用弁償
需用費	174	消耗品・燃料	需用費	211	消耗品・燃料	需用費	177	消耗品・燃料
委託料	3,729	設計監理・測量等	委託料	3,542	設計監理・測量等	委託料	3,460	設計監理・測量等
使用料・賃借料	150	車両等	使用料・賃借料	150	車両等	使用料・賃借料	150	車両等
工事請負費	22,550	磁気探査・路面等工事	工事請負費	25,284	磁気探査・路面等工事	工事請負費	22,000	磁気探査・路面等工事
合計	32,665		合計	35,400		合計	32,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳						
国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%			
国庫補助金名	国庫重要文化財保存整備費補助金	26,080	千円	79.8%	国庫補助金名	国庫重要文化財保存整備費補助金	28,320	千円	80.0%	国庫補助金名	国庫重要文化財保存整備費補助金	25,600	千円	80.0%
県補助金名			千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円			
地方債			千円		地方債		千円		地方債		千円			
その他			千円		その他		千円		その他		千円			
一般財源		6,585	千円	20.2%	一般財源		7,080	千円	20.0%	一般財源		6,400	千円	20.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	<ul style="list-style-type: none"> ・整備予定区間の中央部約70mの路面整備 ・雷岩の保全整備に伴う実施設計の完了 	今後の展開	R4～10年度：整備工事 R11年度：サインの設置・整備報告書の発刊
-----------------------	--	-------	---------------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		緊急発掘調査事業											
令和7年度 事業費	4,002	千円	令和8年度 事業費	4,605	千円	対前年度 増減額	603	千円	総事業費 (令和8～10年度)	4,605	千円	事業区分	継続事業

事業概要 県当中城公園のグスク西駐車場の整備予定地の文化財の記録保存をおこなうため、令和7年度に発掘作業を行い、令和8年度に調査成果をまとめた発掘調査報告書を刊行する。	第五次総合計画での位置付け								担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します						生涯学習課			
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します						担当係	文化係		
	分野	10-1 歴史環境の保存・活用						担当名	太田		
	その他関係施策	⑫暮らしやすい住環境と美しい景観を創出します						内線番号	322		
事業期間	令和	7	年	～	令和	8	年	積算資料	有		

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
県当中城公園のグスク西駐車場の整備予定地内には、古墓群などの文化財があり、駐車場整備に伴いこれら文化財が撤去される事になるため、県担当部署と調整を行いこれら文化財の発掘調査による記録保存をおこなう事になった。そのため、令和7年度に発掘作業を行い、令和8年度に調査成果をまとめた発掘調査報告書を刊行する事業を実施する予定である。発掘調査報告書は関係各所に配布する。	・発掘調査で得られた成果を基に、護佐丸歴史資料図書等で展示会を開き、中城村の埋蔵文化財や歴史に関する情報発信を行い文化財保護意識の高揚につなげる。 ・記録等を作成することで、当時の生活環境の一部だったフール（豚便所）を学ぶことができる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	2,582	資料整理員1						
職員手当	990	資料整理員						
報償費	36	専門家鑑定謝礼金						
旅費	86	交通費						
需用費	548	消耗品・印刷製本						
借上料	363	資料整理PC						
合計	4,605		合計	0		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	緊急発掘調査受託料	4,605	千円 100.0%	その他		千円		その他		千円	
一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	発掘調査報告書の発刊	今後の展開	駐車場整備予定地にある屋敷跡のフールを駐車場敷地内に移設し、公開活用できるように沖縄県土木建築部と調整している。
-----------------------	------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 文化団体育成支援事業													
令和7年度 事業費	7,670	千円	令和8年度 事業費	1,670	千円	対前年度 増減額	▲ 6,000	千円	総事業費 (令和8～10年度)	5,010	千円	事業区分	継続事業

事業概要 文化的団体(文化協会、中城ジュニアオーケストラ)の育成支援のため補助金を交付する。また、前年度に引き続き伝統芸能を継承する伊集打花鼓保存会「伊集の打花鼓」(県指定)、津覇伝統芸能保存会「津覇の獅子舞」(村指定)の2団体に対しても、後継者育成等を目的に補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	3. 豊かな自然と歴史文化を守り継承します										生涯学習課	
	基本施策	⑩文化財を保存・継承します										担当係	文化係
	分野	10-2 伝統文化・民俗芸能の継承										担当名	新垣 梓
	その他関係施策											内線番号	323
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
人材育成事業団体の自主活動の活性化のため、補助金交付による支援が必要である。					本村の文化団体の活動が充実することで、村民に対する文化活動の推奨や文化・芸能の継承など、更なる団体活動の発展へつながり、村民がより身近に文化事業を感じられる環境が構築され、地域の文化振興の発展に資することとなる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	1,370	文化協会	補助金	1,370	文化協会	補助金	1,370	文化協会
"	100	中城ジュニアオーケストラ	"	100	中城ジュニアオーケストラ	"	100	中城ジュニアオーケストラ
"	100	伊集の打花鼓保存会	"	100	伊集の打花鼓保存会	"	100	伊集の打花鼓保存会
"	100	津覇伝統芸能保存会	"	100	津覇伝統芸能保存会	"	100	津覇伝統芸能保存会
合計	1,670		合計	1,670		合計	1,670	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	県補助金名	千円	国庫補助金名	千円	県補助金名	千円	国庫補助金名	千円	県補助金名	千円
地方債				地方債				地方債			
その他				その他				その他			
一般財源	1,670	千円	100.0%	一般財源	1,670	千円	100.0%	一般財源	1,670	千円	100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・民俗芸能保存団体の活動活性化のため、県内での公演を1回増やす。	今後の展開	日常の練習と自主公演会の実施
-----------------------	----------------------------------	-------	----------------